

現代社会教育・公民館フォーラム

下伊那テーゼ 60 年を考える



飯田・下伊那郡主事会が「公民館主事の性格と役割」（下伊那テーゼ）を発表して60年が経過しました。そこで提起された、厳しい生活現実をかかえる住民に向き合う社会教育の本質とそれに取り組む職員のあり方は、さまざまなかたちで今日まで受け継がれてきました。そのことを確認するために、下伊那テーゼ60年と今日の社会教育を考えるフォーラムを開催いたします。

日時：2026年3月15日（日）13:30～17:00

オンライン開催 飯田市上郷公民館でパブリック・ビューイング

第1部 下伊那テーゼはどう生きてきたか

報告者：小島一人さん（元飯田市公民館主事）

朝岡幸彦さん（白梅学園大学）

石井山竜平さん（東北大学）

第2部 今発揮されている社会教育の力

報告者：新井直彦さん（元松川町役場）

大石真紀子さん（阿智村協働活動推進課）

布施利之さん（君津市教育委員会）

ファシリテーター：木下巨一さん（元飯田市公民館）

第3部 改めて下伊那テーゼを語る

ビデオメッセージ：松下拡さん

映像と報告：島田修一さん

第4部 下伊那テーゼを生かした地域・自治体づくり

対談：岡庭一雄さん（前阿智村村長）・細山俊男さん（社会教育・生涯学習研究所）



参加申込 参加費無料

申込みフォーム：<https://forms.gle/KEgUpfXQ9Z4ZfMoX8>

申込み締め切り：3月7日



主催：下伊那テーゼ60周年フォーラム実行委員会

共催：飯田『月刊社会教育』読む会 日本公民館学会 社会教育・生涯学習研究所